

わんぱく通信



令和7年度津田このみ学園子育て支援利用登録



当園の子育て支援を利用される方は、ご登録をお願いします
<https://form.os7.biz/f/84d5dca7/>
(令和6年度の登録情報はすべて消去しています)

ブログ

<http://konomikid.s8leaf.jp/category/kosodate/>



言い換えれば、うまくいくかも! 子どもの声掛けは、肯定語で

ついつい子どもの言うてしまう「はやくして!」「散らかさないで!」「ダメ!」「やめなさい!」「なんでそんなことするの!」「なにやってるの!」など…

でも、「やってはいけない」と言われたものは、無性にやりたくなることもありますよね。また、「〇〇しないで」と言われても、どうしたら良いのか正解がわからないこともあります。

一番心配なのは、否定ばかりされていると、「こんなにダメって言われる自分はダメな子なんだ」と自信がなくなっていくことです。

自己肯定感を下げないための声掛け『否定語から肯定語へ言い換えるコツ』は、

してほしくないことよりも「してほしいこと」を伝えることです。

1. 「さわらないで」→「ここから見るだけね」「そっとしておこうね」
2. 「立たないで」→「座っていてね」
3. 「こっちに来ないで」→「今の場所で待っていてね」「〇〇にいてね」
4. 「そっちに行かないで」→「ここにいてね」「ママのそばにいてね」
5. 「動かないで」→「今の場所で止まっていてね」「今の場所でお地蔵さんのまねをされていてね」
6. 「のぼらないで」→「おりて下にいようね」
7. 「大きな声を出さないで」→「小さな声でおはなししよう」「ありさんの声でおはなししようね」
8. 「よそ見しないで」→「こっちを見て」「前をよく見てね」
9. 「手を離さないで」→「しっかり手をつないでいてね」「ママの手をギュッとにぎっていてね」
10. 「もたもたしないで」→「超特急でやっちゃおう!」
11. 「こぼさないで」→「しっかり持ってね」「もう少し前に置いてね」
12. 「たたかないで」→「お口でおはなししてね」「やさしくしてね」



肯定語に言い換えて伝えると、次を取るべき行動が明確にわかるので、発達途中でまだ経験が少ない子どもも、戸惑うことなくその行動を取りやすくなります。イライラしたときに、肯定語に言い換えを考える間に、クールダウン出来たら良いですね

このみ食堂

社会福祉法人 八葉福祉会
地域貢献(こども食堂)

詳しくは、ブログにて

初回専用
優先申し込み



5月18日(日)

